



2014年10月29日

各 位

会 社 名 第 一 三 共 株 式 会 社  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 中 山 讓 治  
(コード番号 4568 東証第1部)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 コ ー ポ レ ー ト コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 部 長 石 田 憲 昭  
TEL 報 道 関 係 者 の 皆 様 03-6225-1126  
株 式 市 場 関 係 者 の 皆 様 03-6225-1125

本資料は、ランバクシーが10月28日に英語で発表したプレスリリースを日本語に翻訳し、再編集したものです。本資料の正式言語は英語であり、内容および解釈については英語が優先されますことをご了承ください。また、本資料はインドの会計基準に基づくものであり、第一三共株式会社が2014年10月31日に予定している決算発表時には一部調整等が入りますことをご了承ください。なお、本資料の原文（英語版）は <http://www.ranbaxy.com> をご参照ください。

### ランバクシーの2014年度第2四半期決算について

2014年第2四半期（2014年7～9月）売上高 322億インドルピー

2014年上半年累計（2014年4～9月）売上高 559億インドルピー

#### インド共和国ハリヤナ州グルガオン地区（2014年10月28日）

ランバクシー・ラボラトリーズ（本社：インド共和国ハリヤナ州グルガオン地区、以下「ランバクシー」）は本日、2014年度第2四半期（2014年7～9月）ならびに2014年度上半期（2014年4～9月）のインド会計基準に基づく決算を発表いたしました。

#### 1. 財務ハイライト

##### 2014年度第2四半期（2014年7～9月）連結業績の概況

- ・ 連結売上高：322億ルピー [2013年7～9月：275億ルピー]  
米国におけるバルサルタンの独占販売が寄与しました。
- ・ EBITDA：81億ルピー  
ベースビジネスの収益性は前年同期並みでした。

##### 2014年度上半期（2014年4～9月）連結業績の概況

- ・ 連結売上高：559億ルピー [2013年4～9月：533億ルピー]
- ・ EBITDA：105億ルピー

当四半期の税金、少数株主損益ならびに関係会社損失配分控除後の純利益は48億ルピーでした。

ランバクシーの CEO 兼社長のアルン・サウニーは次のように述べています。

「当四半期は、インドと西欧がベースビジネスの成長を牽引しました。米国では、180 日間の独占販売権をもってバルサルタンを上市致しました。将来の成長へ向けて、ブランドを創造すること、差別化された製品を供給していくことに引き続き私たちは注力していきます。」

## 2. 主要ハイライト

### ビジネス・財務

- ・ 2014 年 7 月 7 日、米国でバルサルタン 40mg 錠、80mg 錠、160mg 錠、320mg 錠を独占的に上市しました。バルサルタンは、高血圧と心臓病の治療に処方されています。
- ・ インドでのビジネスは前年同期比 12%の成長を記録しました。これは、インド製薬市場の成長率（IPM）と同レベルです。引き続きこの勢いが続くことを期待しています。
- ・ 米国において、Absorica™（isotretinoin の新薬）は、引き続き強固な市場シェアを維持しています。2014 年 9 月末時点で、市場シェアは約 20%でした（IMS）。

### 薬事・研究開発・生産

- ・ 2014 年 7 月 24 日、ブラジルでの isotretinoin カプセルの独占的な流通・販売のため、Cipher Pharmaceuticals Inc. とライセンス契約を締結しました。
- ・ 2014 年 10 月 1 日、Absorica™（isotretinoin）の 25mg と 35mg カプセルの米国市場への上市を発表しました。
- ・ 裁判所が招集した株主総会において、ランバクシー・サンファーマ両社の合併については、必要とされていた大多数の賛成をもって承認されました。

## 3. グローバル売上高

2014 年第 2 四半期（2014 年 7～9 月）の連結売上高は 322 億ルピーとなりました（前年同期：275 億ルピー）。米国でのバルサルタンの独占販売、西欧・インドビジネスの強い成長が寄与しました。

- 高付加価値製品と OTC の売上高は 139 億ルピーとなり、全体の 43%を占めました。ジェネリック（米国での独占販売：FTF を含む）とその他のカテゴリーの売上高は 183 億ルピーでした。
- ・ **北米**：第 2 四半期の売上高は 142 億ルピーでした。
  - 米国では、第 2 四半期の売上高は 135 億ルピーで、バルサルタン独占販売による大きな貢献により、前年同期よりも大幅に増収となっております。
- ・ **インド（CHC 含む）**：インド国内市場における第 2 四半期の売上高は、64 億ルピーで、前年同期比で 12%の成長でした。ブランドビジネス中での主要なセグメントでの復調が見えてきています。
  - OTC 事業（CHC:コンシューマーヘルスケア）の売上高は 10 億ルピーでした。
- ・ **東欧・CIS**：第 2 四半期の売上高は、40 億ルピーでした。
- ・ **西ヨーロッパ**：第 2 四半期の売上高は 23 億ルピーでした。前年同期比で 17%の成長でした。これは、英国、ドイツ、スペイン、北欧における好業績によるものでした。
- ・ **アフリカ・中東**：第 2 四半期の売上高は 24 億ルピーで、前年同期と同レベルでした。
- ・ **アジア パシフィック・ラテンアメリカ（含むスリランカ）**：第 2 四半期の売上高は 19 億ルピーでした。
- ・ **原薬その他**：第 2 四半期の売上高は 9 億ルピーでした。トアンサ・デワス両工場における出荷問題の影響を受けました。

\*特に記載がない限り、全ての成長率の数値は期間中の為替変動を除いた一定の為替ベースで計算しています。